福井県立すこやかシルバー病院 リニューアルライフ すこやか

2016 春号 vol.82

理　念

高齢期の方々の尊厳を踏まえ、こころ温まる医療の提供と地域から愛される病院を目指します。

基本方針

❶認知症疾患の特性を踏まえ、個別性の高い医療と温かみのある療養の提供
❷認知症に関する介護教育と啓発活動の充実
❸地域の医療・保健・福祉との一層の連携と協働
❹働きがいのある職場づくり
❺職員一人ひとりが自覚し、健全な病院運営への努力

患者様の権利に関する宣言

❶良質な医療を平等に受ける権利
❷選択および自己決定する権利
❸意識のない患者様および法的能力のない患者様の権利
❹十分な説明を受ける権利
❺個人情報およびプライバシーを保護される権利
❻個人の尊厳を守る権利
❼通信・面会を自由に行う権利

INDEX

表紙　福井の名所探訪㉕ 西山公園（鯖江市）
P2　すこやか講座 「口腔ケアについて」
P3　家族は今 「父と共に」
P4　THE病棟 すこやか祭
P5　デイケアだより
P6　すこやか探検隊 外来医師診療体制 院内研究発表
P7　満足度調査
P8　研修案内

福井県立すこやかシルバー病院

すこやか講座

今回は口腔ケアについてご紹介します

日本人の死因は、悪性新生物（がん）、脳血管疾患、心疾患が上位3つを占めます。

しかし、要介護者の場合、1位は肺炎で全体の33%となっています。

成人の口の中には300種類の細菌が生息していて、歯に付着した歯垢1mgに1億個以上の細菌がいると言われています。これらの細菌は、**口腔内の清掃を怠ると爆発的に増殖し、さまざまな全身疾患を引き起こす**ことが明らかになっています。例えば、動脈硬化、心筋梗塞、糖尿病、誤嚥性肺炎等が口腔内の細菌と大きく関係していると言われています。これらの予防に**最も効果的なのが「口腔ケア」**です。

「口腔ケア」には、自分で毎日行うセルフケアと、歯科医師や歯科衛生士などの専門家が行うプロフェッショナルケアがあります。

セルフケア

- ◎ 適切な歯ブラシを使って、毎日（なるべく毎食後）すみずみまできれいに磨く。
- ◎ 歯間ブラシやフロスなども活用して歯垢を取り除き、歯石を予防する。
- ◎ 摂食・嚥下がスムーズになるように、口腔リハビリや口腔体操、マッサージなどで口腔機能を維持する。
- ◎ 栄養バランスの良い食事をよく噛んで食べる。
- ◎ 歯科検診を定期的に受ける。

お口の健康を維持するためには、セルフケアと専門家が行うプロフェッショナルケアを上手に取り入れましょう。

私たちは、子供のころから食後には歯を磨くことが習慣になっています。しかし、逆の場合はどうでしょうか？「食べなかったら歯を磨かなくてもいい」とは思っていないでしょうか？

人間は食べたり、話したりできない状態が続くと唾液の分泌が少なくなって、口の中の汚れを洗い流すことができず、かえって口の中に汚れがたまることになります。そのため、**経管栄養などの口から食べられない方には、歯ブラシだけではなく、舌などの口腔粘膜の汚れを取り除く口腔ケアが必要**になります。

家族は今…

「父と共に」

S・N

父が、すこやかシルバー病院に入院して、半年がたちます。思い起こせば、ここ1～2年程前から認知症の症状が出てきて、それに加え感情の起伏も激しくなり、今まで見た事のない面が出てきました。周りの方からのアドバイス、又相談等させて頂き、この病院を紹介して頂きました。最初は、通院をしていましたが、主治医の先生のご判断で入院をする事になりました。入院する事を本人に知らせず、本当に胸が痛い程辛かったですが、全て父親の為、と自分に言い聞かせ、心を鬼にしました。一か月程は面会を控えていましたが、久しぶりに父親を見た時の事は忘れもしません。涙が出ました。今思い出しても、涙が出てきます。主治医の先生、父親を担当して下さっている看護師さん、スタッフの皆さん、相談員さん日々の変化に迅速に対応して下さり、本当にありがとうございます。

父親は社交的で、人当たりも良く、私の友人にも笑顔で自ら話しかけてくるような、そんな父親を誇りに思っています。人間いつかは老いがやってきます。認知症を患う父親をありのまま受け入れ、一瞬一瞬訪れる、幸福の瞬間を父と共に過ごして行きたいと思います。

私は父親の笑った顔が大好きです。病院で過ごしている父親は、とてもいい顔をしています。唯一無二である父親が穏やかに過ごして行けるよう、父と共に、家族と共に支え、協力し合っていきたいと思います。

先生、病院のスタッフの皆さん、本当に本当にありがとうございます。

The 病棟

すこやか祭

４月14日、ボランティアグループ「微風」さんに来ていただき、すこやか祭を開催しました。

演目は日本舞踊にフラダンス、尺八・二胡の演奏にマジックショーと、盛りだくさんの趣向でした。

今年86歳になられたマジシャンの技に、皆さん思わず拍手喝采!! 馴染みの曲の演奏にはウットリと聞き入られ、有意義なひとときを過ごせました。

「おてもやん」の踊りには、皆さんの笑顔が溢れます♪

春のすこやか祭 イベント食

献立

- 赤飯
- マグロとサーモンのお刺身
- 春野菜の炊き合わせ
- あられ揚げ
- 卵焼き
- 里芋の田楽
- 胡麻豆腐
- 紅白なます

おやつ

- 手作り抹茶羊羹とほうじ茶

春らしさを感じていただけるよう、食材や盛り付けには配慮しました。胡麻豆腐はノーマルと枝豆の２種類にし、黒胡麻あんをアクセントに。彩りのバランスにとても苦心しました。

デイケアだより

1月 書初め

年明け早々に書初めを行ない、新しい一年に向けて心新たに書いてくださっていました。流暢に筆を扱われる利用者さんや、一画ごとにお手本を確認される利用者さん、「字なんて上手に書かれん」「うまく出来んで、嫌わ」とおっしゃりつつも、職員と一緒に取り組んでくださった利用者さん等、書き進め方に個性が出ていました。中には、受験生のお孫さんを想って、『合格』と書かれる利用者さんもおられました。

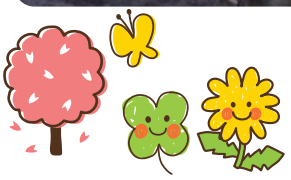
鬼は外～　福は内～

2月 節分ゲーム

２月の行事は、節分の豆まきにちなんだゲームを行ないました。手工芸の時間を用いて、事前に利用者さんに作っていただいた鬼の貼り絵を活用させていただきました。気合い充分で、「えいっ！」と掛け声が出る利用者さんもおられました。

3月 コースター作り

３月はフェルトを使って、お花型のコースター作りを開催しました。土台や花びらに使用するフェルトの配色に、利用者さん各自の好みや個性が光っていました。出来上がったコースターを見て喜んでおられる方が多く、次々といくつも作成する利用者さんや「子供（孫）にあげるんや」「家で使うわ」とおっしゃる利用者さんもおられました。



素敵な作品が
出来上がりました♪

すこやか探検隊

外来医師診療体制

平成28年４月より、非常勤医師が一名加わりました。(毎週水曜午前)

	医師	伊藤 達彦	中野 葉子	村田 憲治	福島 慎二	上野 幹二	松永 晶子
月曜日	午前		再　診	再　診			
	午後		(再　診)	初　診			
火曜日	午前	初診・再診	再　診		初診・再診		
	午後	再　診	再　診		再　診		
水曜日	午前	再　診	再　診	再　診			初診・再診
	午後	再　診	初　診	再　診			
木曜日	午前	再　診	初　診	再　診		初診・再診(隔週)	
	午後	再　診	再　診	再　診			
金曜日	午前	再　診		初診・再診			
	午後	再　診		再　診			

院内研究発表会

2月26日に平成27年度院内研究発表会が行われ、６題の発表がありました。

- デイケアの変遷と課題(デイケア)
- 認知症カフェ『心愛』の取り組み(看護部長)
- スタッフの意識改革で転倒、転落事故を減少させる取り組み(西病棟)
- その人の行動の意味とスタッフの意識変化を探る(西病棟)
- 精神科病院における認知症ケアに携わる介護福祉士の役割に関する研究(西病棟)
- 認知症による「意識低下」に着目した関わり(東病棟)

職員一同、真剣な面持ちで発表を聞いていました。発表の後は活発な質疑応答、伊藤院長からの総評があり、それを今後の患者様のケアに活かしていきたいと思います。

平成27年度 満足度調査の結果報告

皆様に満足していただける病院づくりを目指すため、患者様およびご家族の方を対象とした満足度調査を実施させていただきました。調査にご協力していただいた皆様におかれましては、大変貴重なご意見・ご要望をたくさんいただき、誠にありがとうございました。この調査結果を全職員が真摯に受け止め、今後皆様にご満足いただけるような病院づくりを目指し努力してまいります。

つきましては、下記のとおり調査結果をご報告させていただきます。

調査の概要

《調査目的》患者様およびご家族の方へのサービス向上を目指すため満足度調査を行う

《調査方法》対 象 者：福井県立すこやかシルバー病院に通院・入院中の患者様とそのご家族

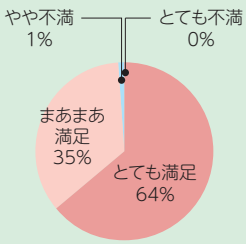
調査方法：当院で作成したアンケート用紙を対象者の方に手渡しで配布、調査協力の得られた対象者から用紙を回収して項目ごとに分析

調査期間：平成27年12月1日～平成28年1月8日

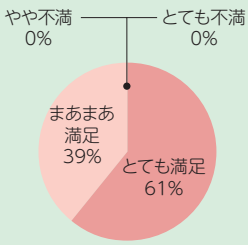
回 収 率：外来100%、デイケア70%、入院48%

★外来での職員の言動や態度

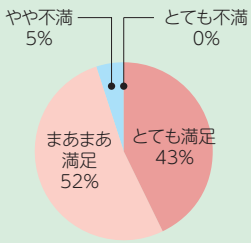
受付



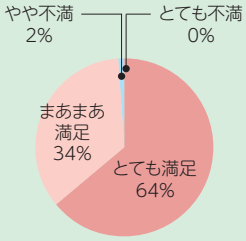
看護師



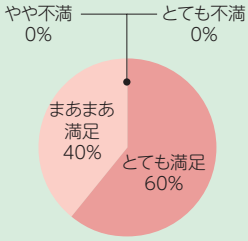
放射線技師



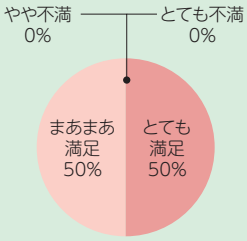
医師



相談員

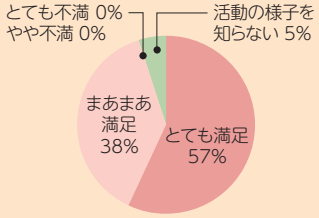


検査技師

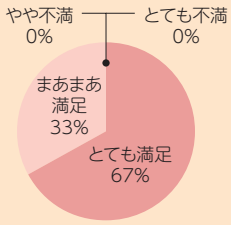


★デイケアに関する調査

活動内容

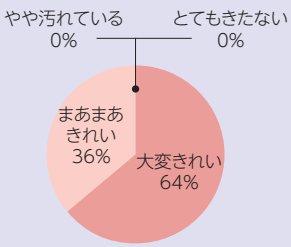


言動や態度

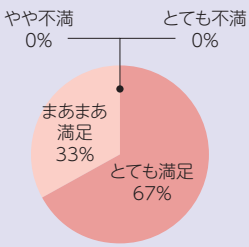


★入院に関する調査

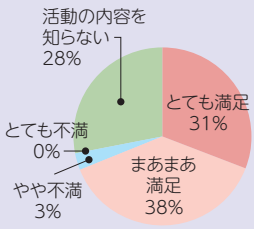
院内清掃



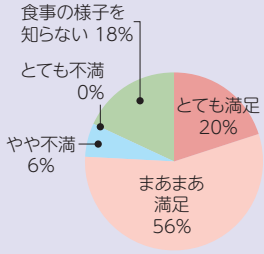
看護師



活動内容



食事メニュー



平成28年度 福井県立すこやかシルバー病院研修案内

一般の方を対象にした研修　研修場所／福井県立すこやかシルバー病院　2階会議室

研修名	開催日	研修時間	主な研修内容	講　師	定員
認知症の基礎知識と介護のポイント	6月 7 日㈫	13時30分～ 15時	●認知症の症状 ●認知症高齢者への介護のポイント	藤田貴子看護師	50名
認知症を予防しよう！	6月29日㈬	13時30分～ 15時	●心も体も元気に、健康に	内藤明美作業療法士	50名
認知症に関する制度と相談窓口	7月 5 日㈫	13時30分～ 15時	●介護保険制度について ●困った時の相談窓口	山下寛子精神保健福祉士	50名

9月以降の一般研修は、次号に掲載します

ケア専門職の方を対象にした研修　研修場所／福井県立すこやかシルバー病院　2階会議室

研修名	開催日	研修時間	主な研修内容	講　師	定員
認知症の進行段階別ケア	5月27日㈮	13時30分～16時40分	●認知症進行段階別ケア ●グループワーク	和田博之 認知症看護認定看護師	50名
精神症状への対応	5月31日㈫	14時～17時15分	●精神症状に対する具体的な対応	福井県立病院精神看護専門看護師 山口達也氏	70名
認知症の症状を評価するための心理検査	6月 1 日㈬	14時～16時10分	●改訂長谷川式簡易知能評価スケール、MMSE等	仁愛大学人間学部心理学科准教授 水上喜美子氏	70名
認知症高齢者への作業療法	6月 3 日㈮	13時30分～15時	●認知症高齢者への作業療法 ●演習	松間香織作業療法士	50名
精神科薬物療法の知識	6月14日㈫	13時30分～15時30分	●抗認知症薬、抗精神病薬、抗うつ薬、抗不安薬、睡眠薬の作用、副作用	村田憲治医師	70名
アクティビティケアとリアリティオリエンテーション	6月16日㈭	13時10分～16時10分	●アクティビティケア、リアリティオリエンテーションの基本	認知症ケア研究所統括管理者 髙橋克佳氏	70名
認知症介護家族に対する援助	6月17日㈮	13時20分～16時20分	●認知症介護家族の悩み、負担感を軽減するための家族支援	仁明会精神衛生研究所副所長 大塚恒子氏	70名
認知症の人を知るための情報収集	6月21日㈫	13時30分～16時30分	●認知症の人を理解するための情報収集の視点	岡本介護センター代表 川本修次氏	70名
高齢者の食事援助	6月24日㈮	13時30分～16時	●高齢者への食事援助のポイント	福井総合病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 片岡亜希子氏	50名
認知症高齢者の摂食困難と援助	7月 1 日㈮	15時～18時	●認知症高齢者の摂食困難に対する観察点、考察、食事環境づくり	北海道医療大学看護福祉学部看護学科教授 山田律子氏	70名
高齢者の睡眠改善に向けたケア	7月 8 日㈮	13時30分～16時30分	●高齢者にみられる睡眠障害と要因、ケア	福井県立大学看護福祉学部看護学科准教授 笠井恭子氏	70名
認知症の人の体験世界	7月 9 日㈯	13時45分～16時45分	●認知症の人の心理的特徴、苦悩	認知症介護研究・研修東京センター研究部長　永田久美子氏	70名
認知症ケア現場における高齢者虐待防止	8月25日㈭	13時30分～16時30分	●認知症高齢者への虐待被害に関して、未然防止の観点から関わるべき要点	東北福祉大学総合福祉学部講師 吉川悠貴氏	70名
認知症の方とのコミュニケーション	8月26日㈮	12時～15時	●認知症の方の特徴、心理状態、認知症の方とのコミュニケーションのポイント	東北福祉大学総合福祉学部講師 吉川悠貴氏	70名
レビー小体型認知症の高齢者の体験世界	8月30日㈫	13時20分～16時20分	●レビー小体型認知症の高齢者の生活上の困難な体験と思い	兵庫県立大学看護学部看護学科助教 加藤泰子氏	70名
介護職員のメンタルヘルス	9月 2 日㈮	13時30分～16時	●介護職員のストレスを予防・低減するための方法	新潟青陵大学短期大学部人間総合学科准教授 柳澤利之氏	70名

9月以降の専門職研修は、次号に掲載します

講演会

福井県立すこやかシルバー病院講演会

参加無料
お電話で参加申し込みください

日時／平成28年10月1日㈯ 14:00～16:00
会場／福井県生活学習館（ユー・アイふくい）多目的ホール
講演／**「認知症高齢者の自動車運転を考える ～認知症高齢者の安全と安心のために～」**
講師／国立長寿医療研究センター　長寿政策科学研究部　部長 荒井由美子氏

お問合せ／福井県立すこやかシルバー病院 介護教育部　TEL（0776）98-2700

リニューアルライフ すこやか 2016 春号 vol. 82
平成28年5月発行
●発行所／一般財団法人 認知症高齢者医療介護教育センター
福井県立すこやかシルバー病院　〒910-3623 福井市島寺町93-6　TEL(0776)98-2700　FAX(0776)98-2793
http://www.fukui-sukoyaka-silver.or.jp